令和8年度　湖北糖尿病・慢性腎臓病（CKD）事例検討会
～糖尿病患者に透析を導入させないために～　　開催要領

1．目的

湖北地域の糖尿病性腎症による新規透析導入患者は、毎年20～30名ずつ増加している。

人工透析導入の原因疾患として、糖尿病性腎症は大きな割合を占めており、慢性腎臓病の原因疾患としても糖尿病対策は重要である。

糖尿病の重症化予防や合併症予防のためには、働き盛り世代から、かかりつけ医、専門医との病診連携や市や保険者との連携による保健指導の実施など、連携体制の充実が求められている。

そこで、地域で介入している事例の検討を通して、必要な支援やそれぞれの役割について理解を深め、連携の強化と切れ目のない支援を推進することを目的とする。

2．日時　令和 8 年 12 月 12 日（土）　15：00～17：00（受付14：40～）

3．場所　ながはまウェルセンター　1階　多目的室
（長浜市小堀町32－3）

4．対象者　湖北地域の医師
医療機関の看護師・管理栄養士等の糖尿病治療に携わる者
湖北地域の薬剤師

5．内容　・ 事例検討（2事例）
【講師】
・　長浜赤十字病院 副院長　兼　糖尿病・内分泌内科部長
江川 克哉 医師
・　市立長浜病院 腎臓代謝内科責任部長　兼　人工透析センター長
森田 善方 医師
・ その他情報提供

6．主催　滋賀県長浜保健所（湖北健康福祉事務所）
長浜市健康福祉部健康推進課
米原市健康福祉部健康づくり課
湖北地域糖尿病医療連携推進会議

7．共催　一般社団法人　滋賀県医師会、一般社団法人　湖北医師会

8．参加方法　しがネット受付サービスまたは FAX にて、滋賀県長浜保健所へ申し込む。

9．その他　日本医師会認定産業医制度　産業医学生涯研修　専門研修2単位
日本医師会生涯教育制度　CC：82（生活習慣）　2単位（予定）